
Sinagoga Shaare Tikvah

について

Shaare Tikvah シナゴーク、リスボン

1904年に発足したShaareTikvah（ポルタシュ・ダ・エスペランサ（Portas da Esperança）（希望の扉））シナゴークは、1496年のマヌエル1世による追放後、ポルトガルで最初に建てられたシナゴークでした。リスボンの中心部に位置し、通りに面したファサードはありません。これは、建設当時、通行人の視線を「不快に」しないように、法律により非カトリック寺院が公共スペースを見下ろすことが禁止されていたためです。

プロジェクトの建築家は、当時最も尊敬されていた建築家の1人であるベントウーラ・テーハ（Ventura Terra）でした。建物はエレガントで丁寧に装飾されており、エルサレムに面した2つのフロア（2階は女性用）があります。

このシナゴークは、リスボンのイスラエル人コミュニティの宗教生活の中心地です。リスボンの現代的なコミュニティが形作られた19世紀頃には、イスラエル国はまだ存在していませんでした。このコミュニティのルーツは、1821年に異端審問が消滅した後、ポルトガルに戻り始めた北アフリカとジブラルタル出身の19世紀のセファルディ系ユダヤ人にあります。礼拝はセファルディの儀式に従います。

問い合わせ先

R. Alexandre Herculano 59, 1250-010 Lisboa

電話： (+351) 919 899 637

Eメール: visits@cilisboa.org

ウェブサイト: <https://cilisboa.org/actividades-e-servi%C3%A7os/sinagoga/>
